

集合型（録画配信があります）

令和7年度 鹿児島県保育連合会研修会開催要項

テーマ『支援が必要な子がいる保育園での集団づくり ～「できる！」を引き出すクラスづくり～』

1. 趣 旨：支援や配慮が必要な子が増えたことにより、保育者が園児一人ひとりへの対応に振り回され、落ち着かないクラスになっている。そんなお悩みはありませんか？保育者の関わり方を変えることで「実行機能で動けるクラス」に変わり「発達の気になる子」も無理なく集団適応を果たしていきます。
実行機能を活かして育ち合うための保育のコツを学ぶことを目的として開催いたします。

2. 主 催：社会福祉法人 鹿児島県保育連合会

3. 日 時：令和7年5月15日(木) 10:30～14:30（受付10:00）

4. 場 所：鹿児島サンロイヤルホテル 1階 エトワール

5. 定 員：150名

6. 当日参加費：1名につき 4,000円（非会員園：1名につき 8,000円）

録画配信希望：1施設につき 5,000円（非会員園：1施設につき 10,000円）

昼食代：800円

※参加費・昼食代につきましては、研修終了後に請求書をお送りします。

振込手数料は会員保育施設様にてご負担ください。

※録画配信については、編集後に配信いたします。なお、視聴期間は配信日から1か月になります。

7. 研修内容

10:00	受付
10:30	開会
5月15日(木)	演題：『支援が必要な子がいる保育園での集団づくり ～「できる！」を引き出すクラスづくり～』
10:30～12:00	1、落ち着かない、時には学級崩壊に近いクラスの増加 ●落ち着きのないクラスに見られる特徴 ●クラスの状況を見極める…そのポイント
12:00～13:00 昼食	2、発達特性のある子にとって、刺激過多のクラス ⇒結果として、クラスから離し加配保育士のマンツーマン対応に 終始するか、逆に、無理に集団に誘導して拒否やかんしゃくを 強める
13:00～14:30	3、落ち着きのないクラスでは、多くの園児が気になる子に…

	●発達障害か？ 発達特性か？ グレーゾーンか？ ●共通する背景として… 4、学級崩壊に進みがちな保育士・園児関係の修正 5、「実行機能」で動く園児を育てる 6、さらに、特性のある子も巻き込んだ園児主体のクラス運営 7、クラス集団の力を基礎に発達特性のある子への支援 質疑応答
講師：日本相談支援専門員協会顧問 ふくおか ひまし 福岡 寿 氏	

8. 申し込み方法について

下記URLまたはQRコードのフォームよりお申込みをお願いいたします。

URL： <https://forms.gle/9kSpbJVm1Xn1KMar9>



QRコード：

※参加申込後お申し込みいただいたメールアドレスに確認メールが届きます。

9. 申込締切日： 5月9日（金） 17：00（期日厳守にご協力をお願いいたします。）

【問い合わせ先】

社会福祉法人 鹿児島県保育連合会事務局

TEL：099-812-2099